

肝炎総合対策国民運動事業の概要



プロジェクトについて

このキャンペーンは、平成23年5月16日に策定された肝炎対策法を受け、厚生労働省の肝炎対策助成金事業として開始されました。平成25年度より、肝炎に関する知識や肝炎ウイルス検査の必要性を分かりやすく伝え、あらゆる国民が肝炎への正しい知識を持ち、早期発見・早期治療に向けて自ら積極的に行動していくこと目的とした「肝炎総合対策推進国民運動事業」として啓発活動を致しております。肝炎とは何か、そしてどのように感染するのか、どのような人に危険性があるのか、そして様々な予防方法と治療法を知ってもらうことを目指します。肝炎は、健康に対し驚くべき損害をもたらすにも関わらず、いまだに認知度が低く、多くが診断されず治療も施されていないという疾患です。世界保健機関（WHO）は、2010年に世界的レベルでのウイルス性肝炎のまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消や感染予防の推進を図ることを目的として、7月28日を"World Hepatitis Day"(世界肝炎デー)と定め、肝炎に関する啓発活動等の実施を提唱しました。日本でもこれに呼応した取組として、7月28日を日本肝炎デーと定め、国及び地方公共団体、医療団体や事業主団体等の協力を経て、肝炎の病態や知識、予防、治療に係る正しい理解が進むよう普及啓発を行うとともに、受診勧奨を推進いたします。

スペシャルサポーター一覧

特別参与 杉 良太郎
特別大使 伍代 夏子
広報大使 徳光 和夫



EXILE
W-inds.
田辺 靖雄
山川 豊
安田 美沙子
コロッセ
夏川 りみ
高橋 みゆき
三浦 大輔
岩本 輝雄
仁志 敏久
貴乃花 光司

AKB48
山本 謙治
瀬川 瑛子
堀内 孝雄
上原 多香子
島谷 ひとみ
清水 宏保
内山 高志
平松 政次
小橋 建太
石田 純一

いままでの活動実績

◆2012.7.28 第1回日本肝炎デー

7月28日が日本肝炎デーに制定された事を記念しマリノススタジアムにて、イベントを開催。小宮山厚生労働大臣をはじめ、チャールズゴア会長、波戸康広氏、小森純氏、鈴木奈々氏がスタジアムのピッチに登場し、マリノスファンとギネス記録に挑戦しました。

◆2012.8.8 子ども霞が関見学デー

◆2013.7.21 普及啓発イベント@有楽町

◆2013.7.23 普及啓発イベント@大阪

◆2013.7.28 第2回日本肝炎デー

西武ドームにて、MCに小倉智明氏を迎え、元埼玉西武ライオンズ監督の東尾修氏、厚生労働省より佐藤健康局長に参加いただき約20,000人の観客の皆さんにご協力頂きました。またシークレットゲストとして錦野旦氏がイベントに華を添えていただき、ギネストライアルでは2012年の2倍以上の記録を更新することができました。

◆2014.7.22 肝炎キックオフイベント

東京、丸ビルホールにて、「知って、肝炎キックオフミーティング2014」を実施。イベントでは田村厚生労働大臣によるご挨拶、特別参与の杉良太郎氏、特別大使の伍代夏子氏、今年から広報大使を務めていただく徳光和夫氏をはじめ数多くのスペシャルサポーター（16名）にお集まりいただき、プレス向けイベントを行いました。